

報告第12号

平成22年度守谷市健全化判断比率の報告について

平成22年度守谷市健全化判断比率について、本市監査委員の審査を経たところ別紙審査意見書のとおりにつき、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

平成23年9月1日 報告

守谷市長 会田 真一

(単位 %)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (13.14)	— (18.14)	7.5 (25.0)	0.1 (350.0)

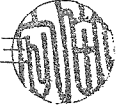
備考


- 1 実質赤字額及び連結実質赤字額がないため、それぞれの比率には「—」を記載した。
- 2 当該地方公共団体の早期健全化基準を括弧内に記載した。



守 監 発 第 8 号
平成 23 年 8 月 11 日

守谷市長 会田 真一 様

守谷市監査委員 田 向 節 

守谷市監査委員 鈴 木 榮 

平成 22 年度守谷市財政健全化審査意見書の提出について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成 19 年法律第 94 号）第 3 条第 1 項の規定により審査に付された平成 22 年度健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類について審査したので、その結果について、次のとおり意見を付して提出いたします。

平成22年度守谷市財政健全化審査意見書

1 審査の対象

実質赤字比率，連結実質赤字比率，実質公債費比率，将来負担比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査日

平成23年7月27日

3 審査の概要

この財政健全化審査は，市長から提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

4 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された下記の健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は，いずれも適正に作成されているものと認められる。

記

健全化判断比率	平成22年度	早期健全化基準	備考
① 実質赤字比率	該当なし	13.14%	黒字につき比率なし
② 連結実質赤字比率	該当なし	18.14%	黒字につき比率なし
③ 実質公債費比率	7.5%	25.0%	
④ 将来負担比率	0.1%	350.0%	

(2) 個別意見

① 実質赤字比率について

平成22年度の実質収支は黒字であるため，当該比率の値はなしである。

② 連結実質赤字比率について

平成22年度の連結実質収支は黒字であるため，当該比率の値はなしである。

③ 実質公債費比率について

平成22年度の実質公債費比率は7.5%となっており、早期健全化基準の25.0%と比較すると、これを下回り良好な状態である。

④ 将来負担比率について

平成22年度の将来負担比率は0.1%となっており、早期健全化基準の350.0%と比較すると、これを下回り良好な状態である。

(3) 是正改善を要する事項

特にない。